



AV-WALL-DT4oB

ユーザーマニュアル



www.auvitran.com

目次

1.	レガシー	2
1.1	責任の制限	2
1.2	商標	2
1.3	著作権	2
1.4	詳細情報	2
2	AV-WALL-DT4oB クイックスタート	3
2.1	電源の接続と起動	3
2.2	AV-WALL-DT4oB を IP/Dante ネットワークに接続する	3
2.3	AV-WALL-DT4oB Dante 設定	4
2.4	AV-WALL-DT4oB ユーザーインターフェースへの WindowsOS の AVS-Monitor からのアクセス	5
3	回転式プッシュボタンによる AV-WALL-DT4oB の設定機能	6
3.1	Control mode (コントロールモード)	6
3.1.1	ゲインの変更	7
3.1.2	ソースの変更	7
3.1.2.1	利用不可デバイスの取り扱いと Dante リモートコントロール	8
3.1.3	Bluetooth コントロール	9
3.1.3.1	Bluetooth デバイスの検索とペアリング	10
3.1.3.2	Bluetooth のペアリング解除	11
3.1.3.3	Bluetooth オーディオストリームの再生 / 一時停止	11
3.2	設定モード	12
3.2.1	画面の明るさ	12
3.2.2	LED の明るさ	12
4	AV-WALL-DT4oB の AVS-Monitor による制御	13
4.1	“Out (出力)” インターフェース	13
4.2	“Bluetooth” メニュー	14
4.3	“General (一般)” メニュー	15
4.4	“Properties (プロパティ)” メニュー	15
4.5	“GUI (グラフィカルユーザーインターフェース)” メニュー	16

1. レガシー

1.1 責任の制限

いかなる場合においても、本ソフトウェアの提供者（AuviTran、販売代理店、再販業者、またはその他の提供者として行動する当事者）は、ソフトウェアの不適切なインストールまたは誤った使用に起因してソフトウェアの利用者に生じた直接的または間接的な損害について、責任を負わず、また訴訟の対象となることはありません。「誤用」および「不適切な設置」とは、本マニュアルの指示に合致しない設置および使用を意味します。

AuviTran は製品の改良に継続的に取り組んでおります。このため、製品の機能は予告なく変更・アップグレードされる場合があります。新機能については取扱説明書に記載されますので、必ずお読みください。

1.2 商標

本マニュアルに記載されているすべての商標は、それぞれの所有者の独占的財産です。これらの商標は、AuviTran によって「現状のまま」尊重されています。これらの商標を使用する場合は、それぞれの所有者による事前の承認を得なければなりません。

1.3 著作権

本マニュアルの情報は著作権により保護されています。したがって、AuviTran の事前の書面による同意なしに、本マニュアルの全部または一部を複製、配布することは固く禁じられています。

1.4 その他の情報

製品ラインアップに関するご質問や詳細のお問い合わせは、当社ウェブサイトをご覧ください。更新情報も随時掲載いたします。

<http://www.auvitran.com>

2 AV-WALL-DT4oB クイックスタート

2.1 電源の接続と起動

AV-WALL-DT4oB を起動するには、RJ45 ポートを CAT5E/6 ケーブル(100Mb/s 接続)でアクティブな POE デバイスに接続してください。



電源が供給されると、AV-WALL-DT4oB 前面の 6 個の白色 LED ライトが点滅し、その後、デバイスの電源が入るまでライトが交互に点滅します。

2.2 AV-WALL-DT4oB を IP/Dante ネットワークに接続する

AV-WALL-DT4oB の IP/Dante ネットワークへの接続は、電源供給に使用されるのと同じイーサネット CAT5e/6/7 ケーブルを介して行われます。

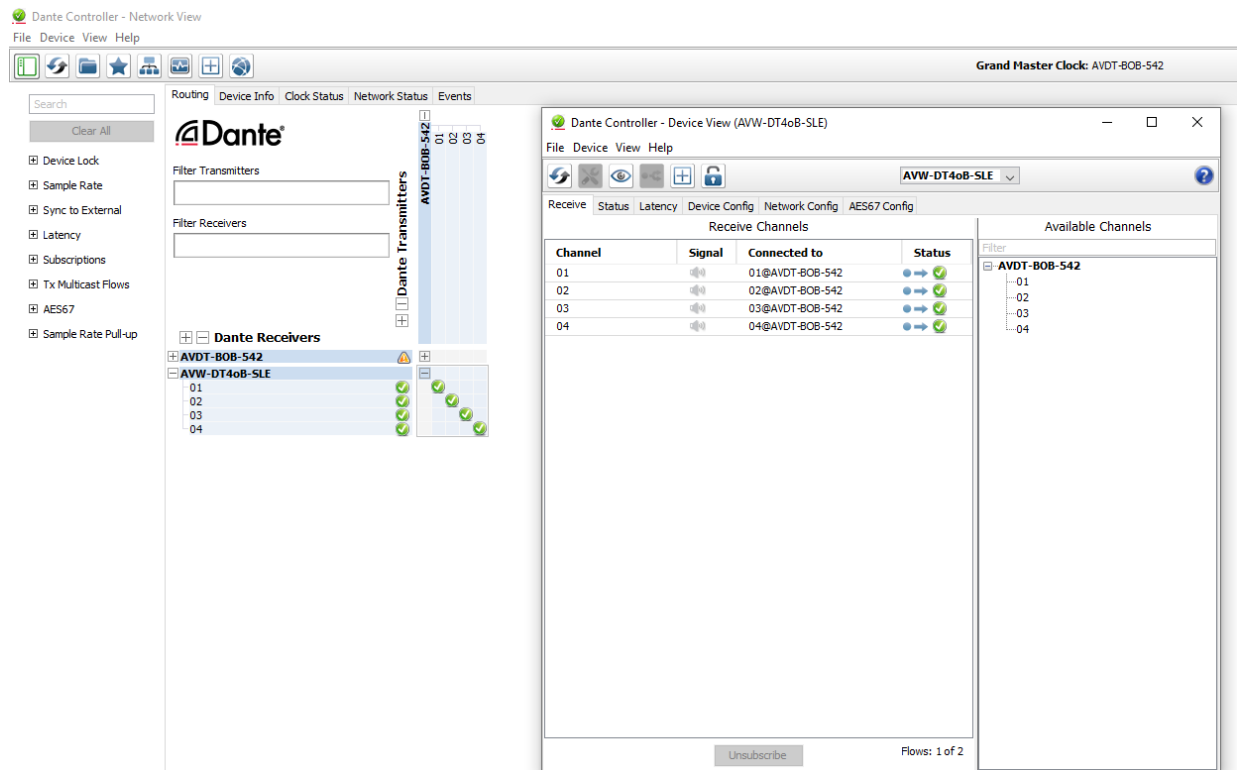
AV-WALL-DT4oB は、Dante および AV-WALL-DT4oB の設定を制御するための固有の IP ネットワークアドレスと固有の名前を有しています：

1. IP アドレスは工場出荷時設定で、デフォルトでは DHCP サーバーを使用して自動的に設定されるか、デバイスが DHCP サーバーを検出できない場合は APIPA アドレス(169.254.xxx.xxx/16)を使用するように設定されています。IP アドレスは Dante コントローラーを使用して固定できます。
2. AV-WALL-DT4oB の名称は、工場出荷時に「AV-WALL-DT4o# 」と事前設定されています。ここで # はそのシリアル番号です。AV-WALL-DT4oB の Dante 名は Dante Controller で変更できます。
⇒ AV-WALL-DT4oB シリアル番号 145 の工場出荷時プリセット Dante 名は「AV-WALL-DT4o-145」です
3. AV-WALL-DT4oB の設定は、AV-WALL-DT4oB のフロントパネルにある回転式ボタンでローカルに実行するか、AVSMonitor(www.auvitran.com からダウンロード可能なソフトウェア)を介して実行できます。

2.3 AV-WALL-DT4oB の Dante 設定

AV-WALL-DT4oB の Dante 設定は、標準の Audinate Dante Controller を使用して行います。

1. Dante Controller を以下の Audinate ウェブサイトからダウンロードしてください。
<https://www.audinate.com/products/software/dante-controller>
2. ダウンロードファイルをダブルクリックして Dante Controller をインストールしてください。
3. Dante Controller を起動して、AV-WALL-DT4oB Dante デバイスを検出して設定を行います。

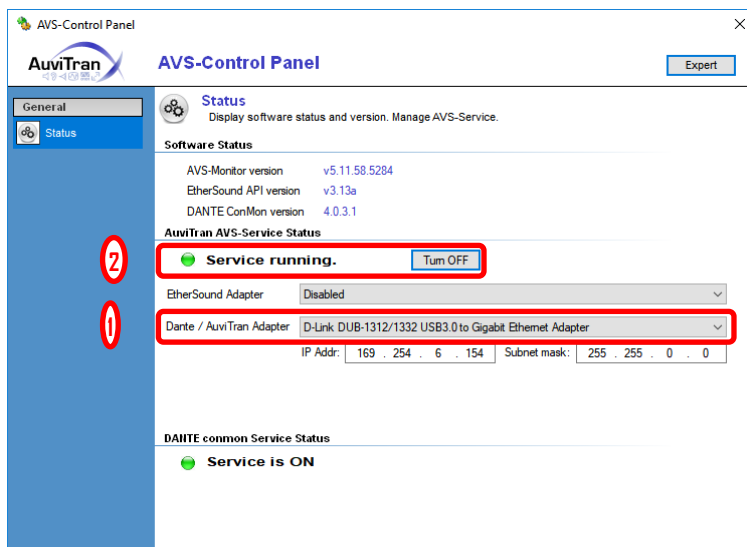


4. AV-WALL-DT4oB の名前を変更するには、デバイスラベルをダブルクリックしてください
5. 新しいウィンドウで「**Device Config** (デバイス設定)」タブを選択し、「**Rename Device** (デバイス名を変更)」フィールドを編集します。

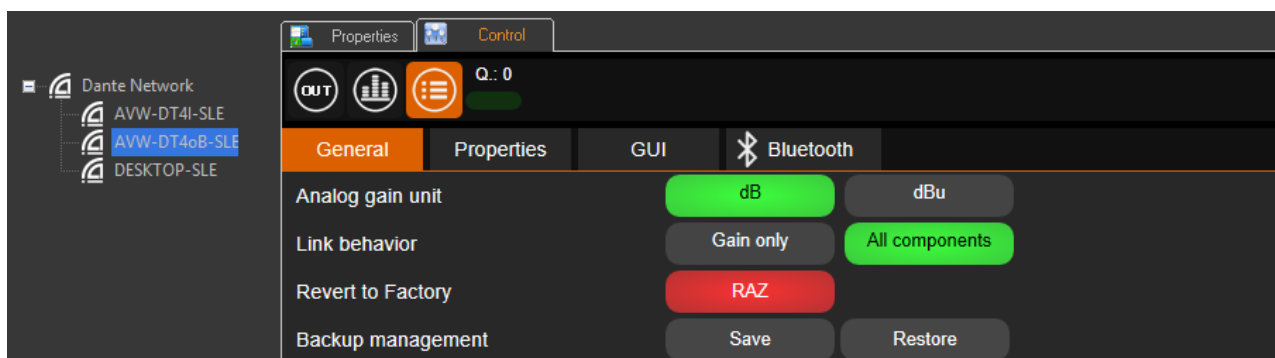
2.4 AV-WALL-DT4oB ユーザーインターフェースへの WindowsOS の AVS-Monitor からのアクセス

AV-WALL-DT4oB ユーザーインターフェースは、Windows OS 上の AVS-Monitor を使用してアクセスできます：

1. Windows 7/8/10 用の AuviTran AVS-Monitor 無料ソフトウェアを以下のウェブアドレスからダウンロードします <https://www.auvitran.com/software>
2. ダウンロードしたファイルをダブルクリックして AVS-Monitor をインストールしてください。
3. AVS-Control Panel の使用
 - 3.1. Dante /AuviTran アダプタで使用する NIC カードを選択します
 - 3.2. サービスを実行します



4. AVS-Monitor の起動
 - 4.1. ネットワークに接続された AV-WALL-DT4oB は、「Dante Network」に自動的に表示されます。
 - 4.2. 下記の通り、左側のリスト「Dante Network」から「AVW-DT4oB-SLE」を選択し、右側のウィンドウで「Control」タブを選択します。



- 4.3. インターフェースの詳細については第 4 章を参照してください

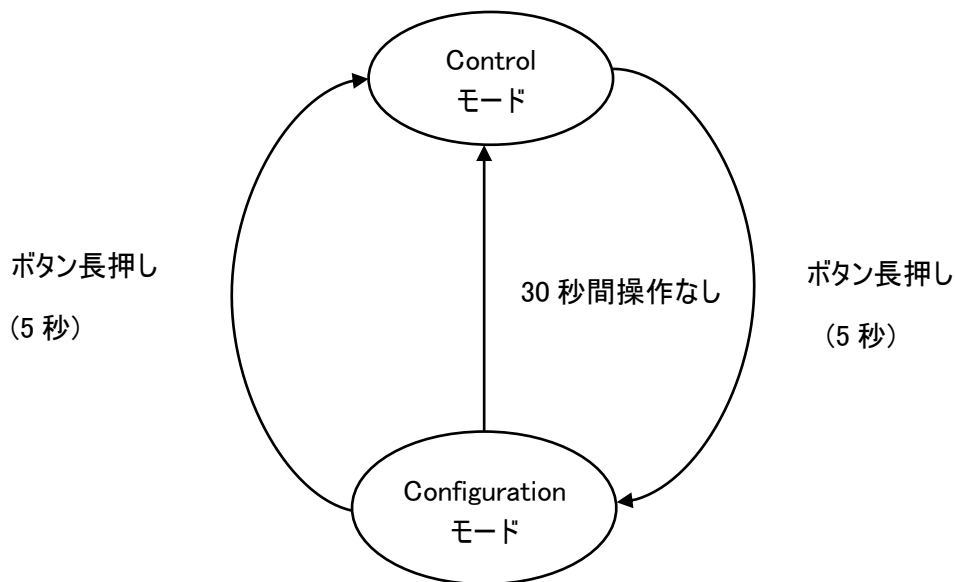
注:

- お使いのデバイスが表示されない場合、ネットワーク設定が適切でない可能性があります。「Edit/Control panel」メニューから AVS-Control-Panel に戻り、別のネットワークを再選択するか、お使いの PC が AV-WALL-DT4oB と同じネットワーク内にあるか確認してください。

3 回転式プッシュボタンによる AV-WALL-DT4oB の設定機能

AV-WALL-DT4oB には 2 つの動作シーケンスモードがあります：

- “Control(コントロール)”モード
- “Configuration(設定)”モード



3.1 Control mode(コントロールモード)

コントロールモードは、押しボタンを短く押すことで起動します。操作対象のパラメータが点滅します。再度短く押すと次のパラメータに移行し、次の LED が点滅します。

コントロールモードでは、AV-WALL-DT4oB に対して以下の操作が可能です：

- ゲインの変更
- 出力のソースの切り替え
- ペアリング済み Bluetooth デバイスの再生/一時停止

3.1.1 ゲインの変更

画面表示	LED 表示	ストリームの変更	ボタン操作	動作
Out 1: Outdoor- Stage3 G: -3db	「Gain」点灯 + 「1」点滅	Out1 (XLR)	左回し	ゲインを下げる
			右回し	ゲインを上げる
			押す	*“Out1”のソース設定へ
Out 2: Outdoor- Stage4 G: 0db	「Gain」点灯 + 「2」点滅	Out2 (XLR)	左回し	ゲインを下げる
			Turn right	ゲインを上げる
			Push	*“Out2”のソース設定へ
Out 3 †: Entrance Speaker G: +5db	「Gain」点灯 + 「3」点滅	Out3 L/R † (Stereo ミニジャック 又は Bluetooth)	左回し	ゲインを下げる
			Turn right	ゲインを上げる
			Push	**“Out3 †”ソース設定へ

注:

- ゲインの値を変更するとハイライト表示されます。
- ゲインを調整している間はゲイン LED が「点灯」します。
- 操作対象のストリームの LED が点滅しています。

* ボタンソース制御が有効な場合、そうでない場合は次の設定(ゲイン制御)に進みます。

3.1.2 ソースの変更

出力の変更(デバイスの Dante パッチの変更)は、ボタンの操作で実行できます。

この機能を使用するには、デバイスに Dante パッチ設定をロードする必要があります。カスタム Dante パッチ設定をロードする方法については、以下のドキュメントを参照してください。

<https://www.auvitran.com/downloads/manual/AV-WALL-DT4oB Advanced Settings.pdf>

デバイスにロードされた Dante パッチ設定がない場合、ボタン操作によるソース変更は無効になります。

画面表示	LED 表示	ストリームの変更	ボタン操作	動作
Out 1: Outdoor- Stage3 G: -3db	「Source」 点灯 +「1」点滅	Out1 (XLR)	左回し	次の Dante デバイスへ
			右回し	前の Dante デバイスへ
			押す	*“Out2”のゲインコントロールへ
Out 2: Outdoor- Stage4 G: 0db	「Source」 点灯 +「2」点滅	Out2 (XLR)	左回し	次の Dante デバイスへ
			右回し	前の Dante デバイスへ
			押す	*“Out Bluetooth”のゲインコントロールへ
Out 3 †: Entrance Speaker G: +5db	「Source」 点灯 +「3」点滅	Out3 L/R (Stereo ミニジャック 又は Bluetooth)	左回し	次の Dante デバイスへ
			右回し	前の Dante デバイスへ
			押す	** Bluetooth コントロールへ

* ボタンゲインコントロールが有効な場合

**Bluetooth デバイスコントロールが有効な場合

ラベルの文字数が 7 以下である場合、デバイスは自動的に以下に示すように大きなフォントに切り替わります。



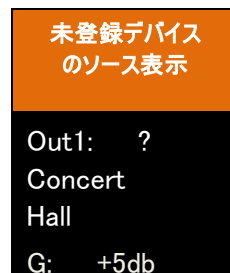
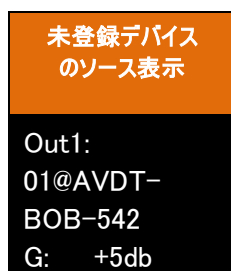
その他の動作や表示設定も利用可能です。詳細については以下のドキュメントを参照してください。

[https://www.auvitran.com/downloads/manual/AV-WALL-DT4oB Advanced Settings.pdf](https://www.auvitran.com/downloads/manual/AV-WALL-DT4oB%20Advanced%20Settings.pdf)

3.1.2.1 利用不可デバイスの取り扱いと Dante リモートコントロール

ネットワーク上でソースが利用できない場合、数秒後に出力タイトルに「？」マークが表示されます。

- Dante Controller によりリモートで現在のソースが変更された場合、以下の 2 つの異なるケースがあります：
 - ソースが既にプリセットとして登録されている場合、そのラベルは通常表示されます。
 - ソースがラベルとして登録されていない場合、現在接続されている Dante チャンネルとデバイスが表示されます。



3.1.3 Bluetooth コントロール

出力用 Bluetooth デバイスがペアリングされている場合 (Bluetooth スピーカー、イヤホン)、ユーザーはボタンを左または右に回すことでペアリング状態を設定できます。

ボタン操作	動作
左回し	次の Bluetooth メニュー操作を選択
右回し	前の Bluetooth メニュー操作を選択
押す	選択されたオプションを有効にする

- Bluetooth デバイスが接続されていない場合、以下の操作が可能です：

画面表示	動作
✂ Off No BT PAIRED Search	ペアリングする Bluetooth デバイスを検索
✂ Off No BT Paired Next	Bluetooth メニューを終了し、次の設定に進む

- Bluetooth デバイスが接続されると、以下の操作が利用可能になります：

画面表示	動作
ⓘ On PHANTOM Speaker Next	Bluetooth メニューを終了し、次の設定に進む
ⓘ On PHANTOM Speaker Search	ペアリングする Bluetooth デバイスを検索し、現在のデバイスを切断します。
ⓘ On PHANTOM Speaker Unpair	Bluetooth デバイスを強制的に切断します。
ⓘ On PHANTOM Speaker Pause	オーディオ Bluetooth ストリームを一時停止します。
ⓘ Paused PHANTOM Speaker Play	オーディオ Bluetooth ストリームを一時停止します。

3.1.3.1 Bluetooth デバイスの検索とペアリング

「SEARCH」が選択されると、Bluetooth の検出プロセスが開始されます。

デバイスが検出されるまで、10 秒のカウントダウン付き の待機メッセージが表示されます。検出後、ユーザーはリストからペアリングするデバイスを選択できます。検出されたデバイス数と現在選択されているデバイスは、Bluetooth デバイスの名前の下に表示されます。

画面表示	ボタン操作	動作
ⓘ Search Bose Speaker 1/2	左回し	前の検出された Bluetooth デバイスに移動します
ⓘ Search JBL Ear phone 2/2	右回し	次の検出された Bluetooth デバイスに移動します

ユーザーは項目番号 0「Not Paired(未ペアリング)」を選択することで、Bluetooth デバイスとペアリングしないオプションを選択できます。

3.1.3.2 Bluetooth のペアリング解除

Bluetooth モジュールからすべてのデバイスを切断するには、「Bluetooth」メニューで「Unpair」オプションを選択してください。すべての接続が切断されるまで数秒かかる場合があります。Bluetooth リモートコントロールについては、AVS-Monitor の「Bluetooth」メニューのセクションを参照してください。

3.1.3.3 Bluetooth オーディオストリームの再生 / 一時停止

お使いのリモート Bluetooth デバイスにオーディオリモートコントロール機能が搭載されている場合、AVS-Monitor またはプッシュボタン操作でオーディオストリームの再生/一時停止が可能です。Bluetooth リモートコントロールについては、AVS-Monitor の「Bluetooth」メニューセクションを参照してください。

3.2 設定モード

設定モードは、押しボタンを 5 秒以上押すことで起動します。

設定モードでは、ユーザーはこれらのパラメータを次の順序で設定できます：

- [画面の明るさ](#)
- [LED の明るさ](#)

注：

- 各パラメータへのアクセスは無効化できます。
 - これらのパラメータのいずれにもアクセス権が与えられていない場合、設定メニューはバイパスされ、デバイスはコントロールモードのままとなります。
 - 詳細設定モードで動作している場合、その他の設定オプションが利用可能です。
- 以下のドキュメントを参照してください：

[https://www.auvitran.com/downloads/manual/AV-WALL-DT4oB Advanced Settings.pdf](https://www.auvitran.com/downloads/manual/AV-WALL-DT4oB%20Advanced%20Settings.pdf)

3.2.1 画面の明るさ

明るさの変化は画面上で直接確認できます。調整範囲は 0 から 15 までです。

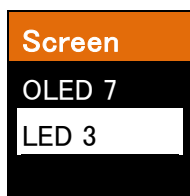
- 左に回すと画面の明るさが下がります
- 右に回すと画面の明るさが上がります
- ボタンを短く押すと、次のオプションを有効にします：「LEDs brightness (LED の明るさ)」
- ボタンを 5 秒間押し続けると、設定モードを終了してコントロールモードに戻ります



3.2.2 LED の明るさ

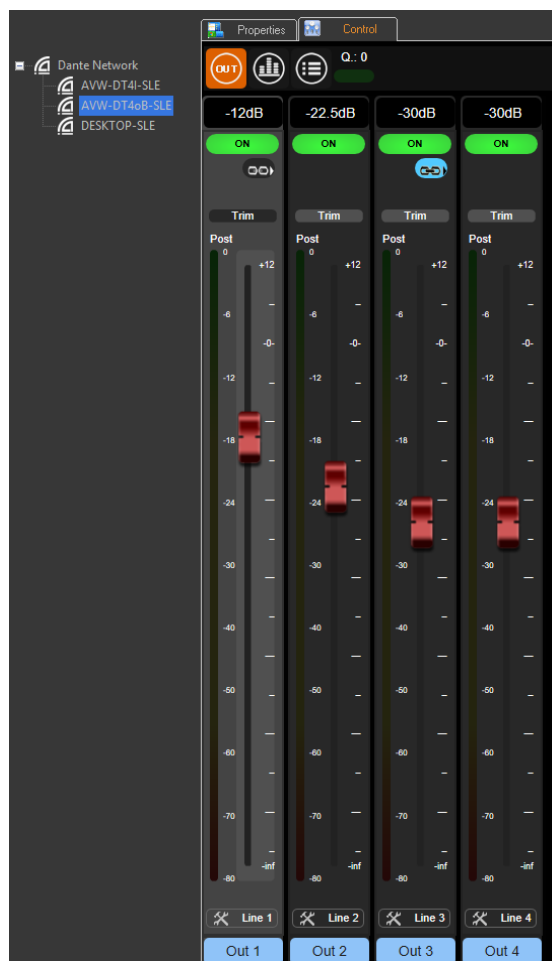
この設定中はすべての LED が点灯します：

- 左に回すと明るさが下がります
- 右に回すと明るさが上がります
- ボタンを短く押すと次のオプションに設定されます：「Sources mapping modes (ソースのマッピングモード)」
- ボタンを 5 秒間押し続けると、調光モードを終了しコントロールモードに戻ります



4 AV-WALL-DT4oB の AVS-Monitor による制御

4.1 “Out(出力)”インターフェース

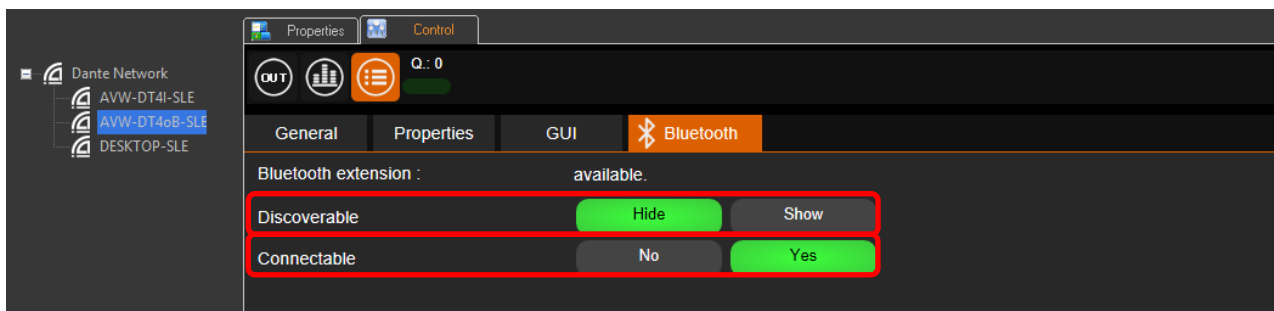


ON **OFF** ボタンは、対応する入力がある時は緑色の時にミュート解除、黒色の時にミュート

GO **GO** ボタンリンクは 2 つの連続した入力に対して、青色の時は有効、黒色の時は無効

4.2 “Bluetooth”メニュー

デバイスが接続されていない場合、表示されるメニューは以下の通りです：



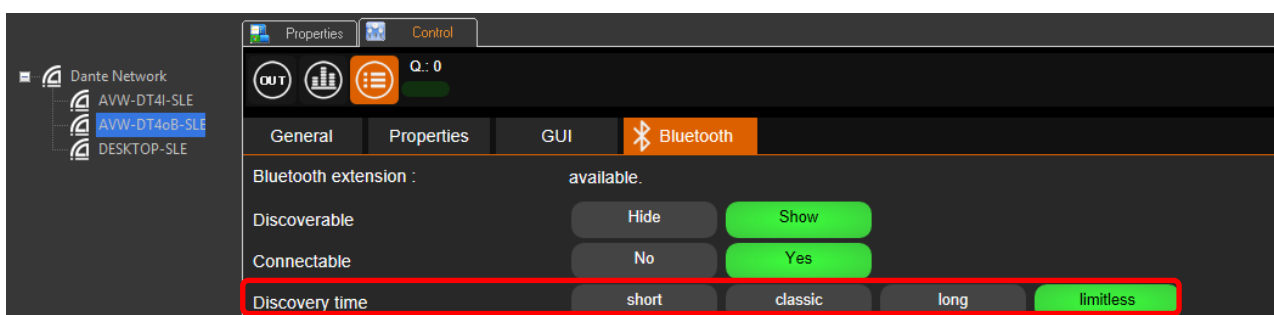
1. Discoverable(検出可能)

1.1. AV-Wall を他の Bluetooth デバイスから検出可能どうかを設定します。

2. Connectable(接続可能)

1.2. AV-Wall が他の Bluetooth 機器に接続可能かどうかを設定する。

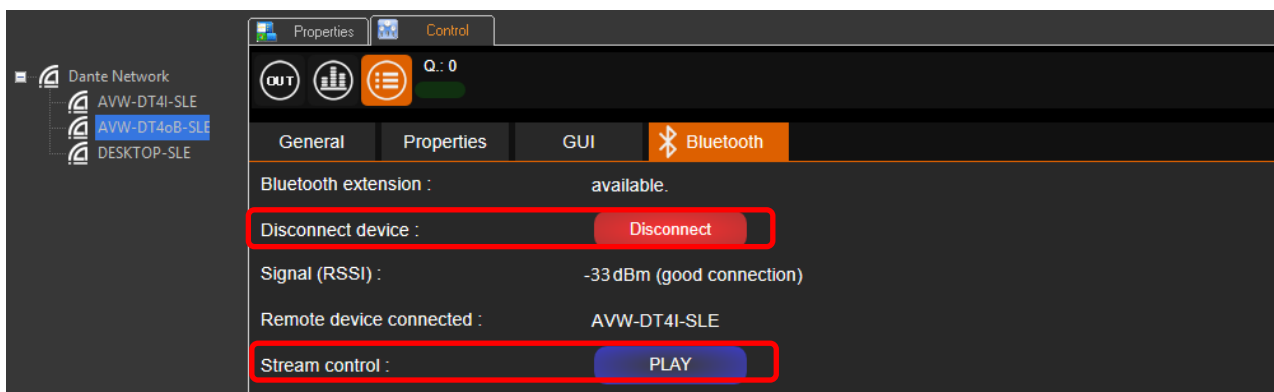
AV-Wall が他のデバイスから見える場合、ユーザーはデバイスの検出時間を設定できます。



3. Discovery time(検出時間)

3.1. AV-Wall が接続されていない状態で、他の Bluetooth デバイスから可視となる時間範囲を設定します。

AV-Wall が Bluetooth オーディオレシーバーに接続されている場合、表示されるメニューは以下の通りです；I



4. Disconnect device(デバイスの切断)

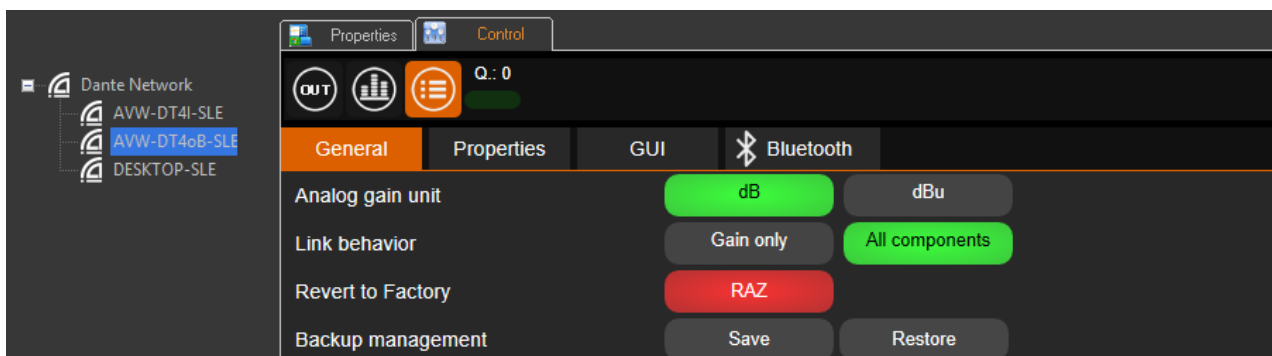
4.1. 接続されているリモートデバイスとの Bluetooth 接続を切断します。

5. Stream Control(ストリーム制御)

5.1. Bluetooth 接続でオーディオストリームの再生または一時停止を行います。

4.3 “General(一般)”メニュー

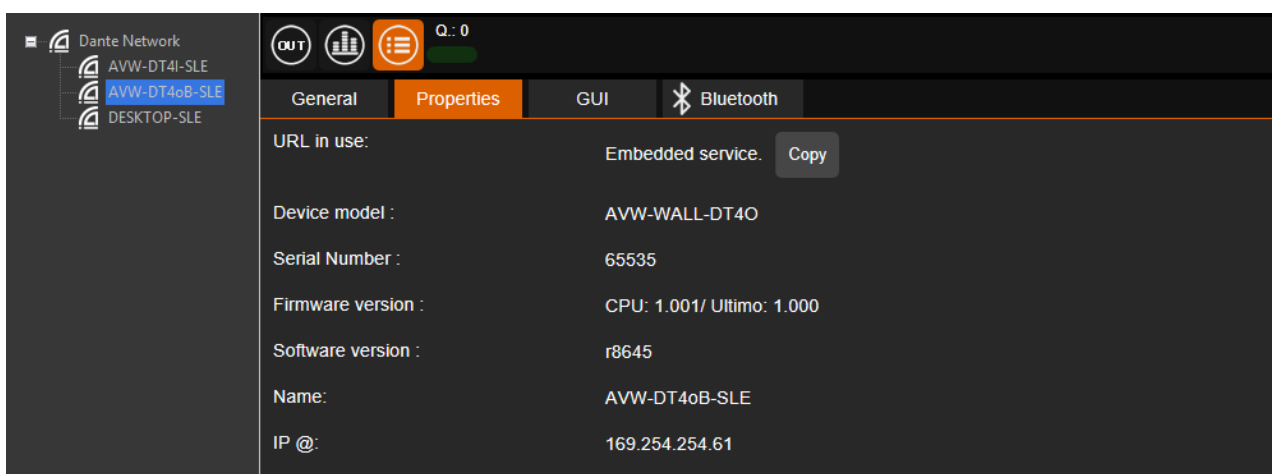
このメニューではインターフェースの動作を変更できます



1. **Analog gain unit(アナログゲイン単位)**はゲインの単位を定義します
 - 1.1. 「dB」または「dBu」から選択可能
2. **Link Behavior(リンク動作)**は、「In」インターフェースでリンクボタンが設定された際に、どのパラメータがリンクされるかを定義します。
 - 2.1. 「Gain Only(ゲインのみ)」が緑色(つまり選択されている)場合、ゲイン(音量)のみがリンク
 - 2.2. 「All components(すべてのコンポーネント)」が緑色(つまり選択されている)場合、すべてのパラメータがリンク
3. **Revert to factory(工場出荷状態に戻す):**
 - 3.1. すべてのパラメータを工場出荷時の設定に戻します。
4. **Backup management(バックアップ管理)**
 - 4.1. AW WALL DT4oB デバイスの現在のメモリコンフィグレーションを保存します。
 - 4.2. AW WALL DT4oB デバイスの保存済みメモリコンフィグレーションを読み込みます。

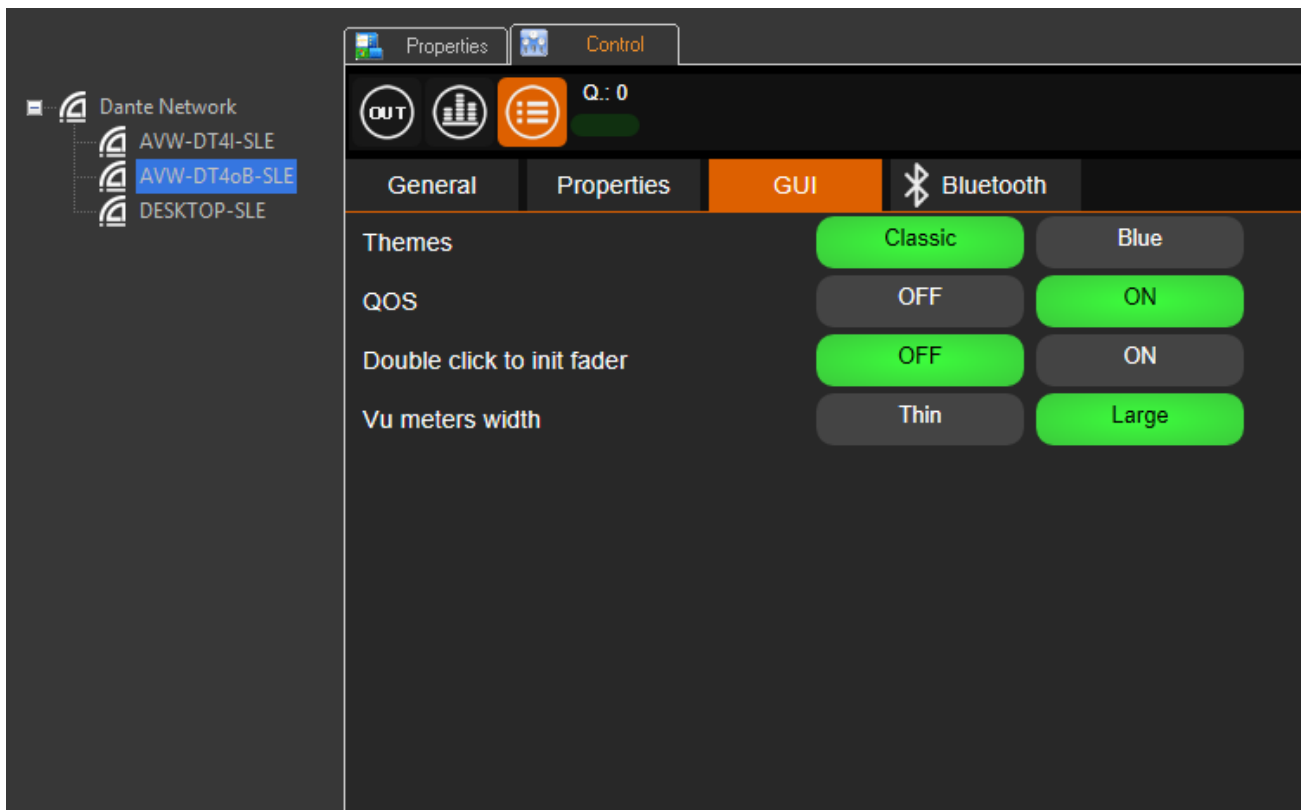
4.4 “Properties(プロパティ)”メニュー

このメニューは選択された AV-WALL に関する情報を表示します



4.5 “GUI(グラフィカルユーザーインターフェース)”メニュー

このメニューは AV-WALL の GUI パラメータにアクセスします



1. **Themes** は AVS-Monitor の色設定を変更します。
2. **Slice Name position** はチャンネル名の位置を変更します。
3. **QOS** が ON(緑)の場合、ネットワークおよびインターフェースの速度/インタラクティブ性の情報を表示します。
4. **Double click to init fader** が ON(緑)時は、ダブルクリック時にフェーダーのゲインを 0dB に設定可能です。
5. **Vu meter width** は VU メーターの細さを定義します。



株式会社アートウイズ

〒134-0003 東京都江戸川区春江町5-11-2

Tel 03-5667-9682 / Fax: 03-5567-9683

2025.09
